

記録用紙

令和（８）年（７）月（１４）日（月）曜日 科目（課題研究）

グリーンライフ科森林資源コース（３）年 氏名（與那城慶哲 當銘志郎）

今日の調査テーマ、目標「科目とプロジェクト活動のまとめ」

１年間のプロジェクトと課題研究の関連についてまとめを行いました。

課題研究の学習 内容 野生ラン保全への活用

テーマ設定	コウトウヒスイラン保全という地域課題を見だし、研究テーマを設定した。
情報収集・調査	野生ランの生態や保全状況について文献や専門機関から情報を収集した。
研究計画の立案	株分け試験、栽培比較試験、無菌播種などの研究計画を立案した。
実験・観察・記録	生育調査、SPAD 値測定、温湿度調査などを継続的に実施した。
データ分析・考察	実験結果を整理し、野生ラン保全に有効な方法について考察した。
地域・関係機関との連携	愛好家や環境省と連携しながら保全活動を推進した。
成果発表	校内外で研究成果を発表し、野生ラン保全の普及啓発を行った。
振り返り・改善	活動成果や課題を整理し、次年度へつながる改善策を検討した。

この表を生成 AI の ChatGPT にイラストで次にわかりやすくまとめました。

今日の得たこと、反省、気づいたこと

課題研究とプロジェクト活動を繋げて
授業に取り組めてよかった。
来年の後輩にも繋げていきたいです。

次回の予定 何を調べる？何を学ぶ？

引き続き科目に取り
組む。

自己評価

A B C

先生への質問※授業中、調査中、疑問に思ったことや要望を記入してください。

まとめをしている時に、１年半、たくさん色んなことに取り組んだと実感しました。

先生からのコメント

検



科目「課題研究」が野生ラン保全にどう関わったか

ー 研究の力で、コウトウヒスイランの未来を拓くー



1 テーマ設定

地域の自然や課題に目を向け、コウトウヒスイラン保全という課題を見だし、研究テーマを設定した。



2 情報収集・調査

野生ランの生態や分布、保全状況について、文献やインターネット、専門家への聞き取り、演習林調査などで情報を収集した。



3 研究計画の立案

株分け試験や栽培比較試験、無菌播種など、目的に合わせた研究計画を立てた。



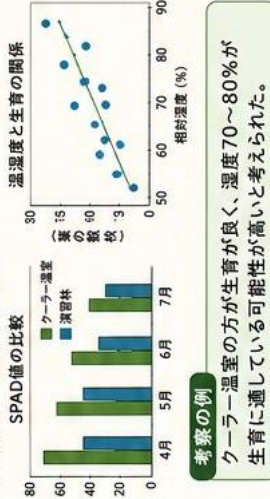
4 実験・観察・記録

計画に基づき、播種・培養・栽培試験や生育調査、SPAD値測定、温湿度調査などを継続的に実施し、記録を残した。



5 データ分析・考察

得られたデータを整理・分析し、野生ラン保全に有効な栽培方法や条件について考察した。



6 地域・関係機関との連携

ラン愛好家や環境省、地域の方々との連携し、助言や協力をいただきながら、保全活動を進めた。



7 成果発表

校内外の発表会やイベントで研究成果を発表し、野生ラン保全の大切さを多くの人に伝えた。



8 振り返り・改善

活動の成果と課題を振り返り、改善点を整理して、次年度の研究や保全活動へつなげた。



課題研究で身に付いた力



課題を見つける力 計画を立てる力 実験・調査する力 分析・考察する力 伝える力・連携する力 改善し、行動する力

課題研究を通して、コウトウヒスイラン保全に向けて「研究する力」と「行動する力」を身に付け、地域の自然を未来へつなぐ担い手になることができた。



植物バイオテクノロジーで技術を学び、課題研究で社会実装する ー 八重山の自然を守り、未来へつなぐー